

令和7年度

地域とともにある学校づくり

保谷第一小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：  
(活動名)

「くらしのうつりかわりを調べよう」

ねらい：

- ・体験的な学習を通して、「暮らしの移り変わり」について自ら課題を設定し、調べる。
- ・まとめ方を自分で選び、情報を整理してまとめ、発表する。

## 【1月中旬～2月上旬】〈課題の設定〉

体験的な学習を通して、昔からある道具に触れることで、人々の暮らしを想像したり、現代の生活と比べたりすることができました。七輪体験では、屋敷林保存会の方々にもご協力いただき、火を起こす大変さ、体験してみても分かる火の温かみを肌で感じるすることができました。マッチ一本から、杉の葉、木の枝、炭に火が移っていく過程一つ一つが、児童の瞳にしっかりと焼き付けられたはずです。

〈民具出張授業（地域学習推進課連携プログラム）〉



〈七輪体験（1、2組は、屋敷林保存会の方々にご指導いただきました！）〉



〈洗濯板体験（汚れた雑巾がピカピカ真っ白に！）〉



## まとめ

【2月～3月】〈整理・分析〉〈まとめ・表現〉

これまでの体験を通して、「もっと調べたい！」と思う昔の道具について、参考図書や参考動画、インターネットを使って調べたことをタブレットのスライドを使ってまとめました。現代の道具と比較したり、その歴史や使い方を紹介したりと、児童なりの工夫が見られた発表になりました。

